



平成31年3月15日発行 (毎年7月・10月・12月・3月発行)

春

第144号

# おちあい

責任者 坂田 英夫 企画・編集 落合第二地域センター管理運営委員会 広報部  
〒161-0032 新宿区中落合4丁目17番13号 Tel. 03-3951-9941 Fax. 03-3951-9310



アトリエ アキコ代表 市瀬晶子さんと父・廣夫さん



# 新春日本の遊び

一月十二日(土)午後一時半から三時半、全館にて、伝統的な日本の正月遊びを親子で楽しむ「新春日本の遊び」が開催されました。

三階では、羽子板と引きゴマの絵付け、お手玉、羽根突きを、二階では、かるたや百人一首、福笑い、けん玉、引きゴマを楽しみました。

二時からは、西落合在住の田中龍太さんの雅楽(龍笛)の演奏と解説で正月気分を盛り上げでもらいました。

最後に恒例のお汁粉が振る舞われ、来場者総数は二百十二名でした。



羽根突き



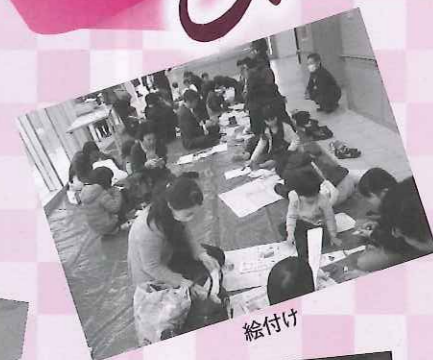
かるた



雅楽器の解説をする田中さん



雅楽 龍笛の演奏



絵付け



福笑い



お手玉に熱中



絵付けをした羽子板



引きゴマ



百人一首



けん玉



お汁粉に並ぶ人々



真剣勝負のかるた

## 十二月イベント 手作り正月飾り

十二月八日(土) 午前十時十五分〜十一時半、二階大会議室にて、親子を含め五十八名が参加して、しめ縄を使ったお正月用リースを作りました。

ピンク色または薄紫色のしめ縄に松の枝と実・お花・干支などの小物を自由に飾り付けていく、子どもの自由な発想に大人も刺激されて、各々個性的な作品に仕上げていました。



華やかな正月飾り



自分好みの仕上がりに大満足

## ★平成三十二年の主なイベント

- 六月十五日(土)、十六日(日).....開館記念イベント
  - 十一月十日(日).....センターまつり
  - 二〇二〇年二月十一日(土).....新春日本の遊び
- (日程および内容が変更することがあります)

## 三月イベント 文化講演会 雅楽演奏

三月二日(土) 午後一時半〜二時半、三階多目的ホールにて、田中龍太さんが雅楽演奏を行いました。

一月開催の新春日本の遊びでの演奏が好評だったことから、今回はより多くの曲を雅楽器に関する興味深いお話とともに披露していただきました。



古式ゆかしい曲から平成のヒット曲まで演奏



雅楽にまつわる楽しい話に聞き入る大勢の観客

田中龍太(たなかりょうた)さん プロフィール  
昭和四十七年生まれ  
幼少から祖父、父のもとで笛、琵琶を習得。  
芝祐靖(宮内庁楽部楽師二〇一七年文化勲章受章)、安斎省吾(宮内庁楽部楽長)、小山貴紀(宮内庁楽部楽師)に笛を師事。  
東儀良夫、多忠輝(共に宮内庁楽部楽長)に雅楽合奏を師事。  
平川幸宗(宮内庁楽部楽師)に左舞を師事。  
十五歳から笛の講師活動、寺社での演奏や舞、雅楽演奏会等への出演、外国人への日本文化体験の提供などを行っている。  
フラメンコギタリストとしても、アントニオアロンソ、ホセグレコらとの共演、スペインの最実力者ギタリストであるアントニオレイの来日の際には伴奏で参加している。



皇后陛下のお帽子作り  
アトリエアキコ 市瀬晶子さん

今年五月には平成から新元号の時代が変わる。長い間、皇后陛下のお帽子を製作してきた市瀬廣夫さんのアトリエが上落合にある。この節目の年にあたり、父の後を継ぎ、現在「アトリエ アキコ」代表の市瀬晶子さんに皇后陛下のお帽子作りのあれこれを知った。

「父は一九二二（大正十一）年生まれで、三年前に九十三歳で亡くなりました。長野県飯田市の出身で八人兄弟の四番目です。戦争から復員後、帝国ホテルのアーケードにあった婦人服の店で、仮縫いや、進駐軍のご婦人方のお洋服を作る仕事をしていました。」

父が最初に帽子を作ったのは、帰国時に日本の丸帯を持ち帰りたいという奥様に、お帽子とコートをお揃いでお作りしたところ、それが評判となったのが始まりと聞いております。

一九五〇年に兄弟で帝国ホテルアーケードに婦人専門の帽子店を始めることになりました。一九六三年からはフランスのパリへ渡り、ジャン・バルテ氏のアトリエで修行しました。バルテ氏はドレス・ケリー、ソフィア・ローレン、ブリジット・バルドーなどのお帽子を手がけた高名な帽子デザイナーです。

一九六四年から皇后陛下のお帽子をお作りするお仕事を承りました。お帽子をお作りするにあたって特別な決まりはありませんが、お洋服の生地をいただき、お洋服に合わせてお作りしております。



制作中の市瀬廣夫氏

私は勤めていた画廊を二十七歳の時に辞め、帽子づくりを志し、父に弟子入り致しました。御所でのお仮縫いと同席をさせていた

シリーズ 公園サポーター2

葛ヶ谷公園「地域猫班」

葛ヶ谷公園は新青梅街道から南にくだった斜面に位置する公園です。二〇一五年に、ソメイヨシノやケヤキ、クスノキなどの古い大きな樹木はそのままに、新しい遊具やベンチ、トイレが配置され、花壇も整理された明るい公園に生まれ変わりました。ここには葛ヶ谷公園サポーター地域猫班という名前の公園サポーターが活動しています。地域猫には決められた時間の餌やりと、避妊去勢手術をと、啓蒙活動を行っている葛ヶ谷公園サポーター地域猫班。地域センター開館記念イベントでの展示や、落三小サマーワークショップにも参加しています。

公園にやってくる猫たちには決められた時間に餌を与え、与えたあとはきちんと掃除し、公園に餌を残さない。簡単なようでも毎日続けることは大変です。数人ではじめた活動も今では少しずつメンバーが増え、一人の負担が大きくなるように週一回の当番制で行っているそうです。

サポーターのみなさんが管理するロッカーはきれいに整えられ、ボウルやトレイ、餌がストックされています。公園を汚さない徹底した管理が、公園のきれいな環境を維持しているのです。自分勝手な野良猫への餌やり、置き餌はあつという間に付近の環境を壊してしまいます。

地域猫班・共同代表の小池さんご自宅の庭で出産した野良猫の避妊手術がきっかけで地域猫活動を知り、サポーターになられたそうです。小池



清掃の行き届いた園内



昨年の開館記念イベント展示

猫には、公園、道路、民家の庭といった人間の境界は存在しません。公園の猫を守るのには街全体の猫と人の暮らしを守るのです。というわけで公園はみんなの庭。次回にはひばり児童遊園「わたしたちの庭の会」の予定です。

(藤川 裕子)



皇后陛下もかぶられたブルトン型



型から作る

だいたいは三年経った頃だったと思います。お仮縫いで皇后陛下の「ここを、ちょっと」というご指摘にすぐにお答えする父を見て五十年にわたり皇后陛下のお帽子をお作りしてきた重みを感じました。

皇后陛下が装いの中で大切にされたことは「日本らしさ」。日本のお生地やモチーフなど、和のテイストを取り入れられました。お帽子も日本のかぶり物からイメージされて今のスタイルを確立されました。

父は皇后陛下の洗練された感性とアイデア、そして、おもてなしの心に育てられ、日本のオートモードをつくる礎となれたとすれば誠に光栄なこ



作品に囲まれた素敵なアトリエで話を伺った

新しいトイレと遊具



花咲き誇る公園入口



さんは、以前は猫の糞だらけで人の寄り付かなかった公園が、保育園の子どもたちも遊ぶきれいな公園に変わったと目を輝かせます。

地域猫班のメンバーは猫の管理以外にも、花壇の手入れ、公園の清掃、子どもたちの見守り、声かけなども行っています。

入り口の花壇は、水やりをかかさないのでたくさんのお花を咲かせています。実は猫が苦手でお花の手入れならと参加している人もいます。そんなみんなの努力で猫に占領されていた公園が、子どもたちも安心して遊べるきれいな公園になったのです。

共同代表の宇都宮さんが初めて葛ヶ谷公園を訪れたきっかけは、二〇一二年、突如増えた公園の猫の数にこのままではいけないと危機感を覚えた会社員の女性からのSOSだったそうです。高田馬場にお住まいで、「地域猫活動」※をしている宇都宮さんは猫の捕獲と管理のスペシャリスト。ただちに捕獲にとりかかり、一夜で去勢、避妊手術をした猫の数はなんと二十五匹。今でも動物病院で語り草になるほどの数だったそうです。

地域猫を見守る公園を訪ねたら、猫と人の共存のために活動している素敵な人々たちを見つけました。

やさしい話

「なんじゃもんじゃの木」

林美美子記念館（新宿区中井二二〇一）の庭には季節を彩る種々の木があります。中でも珍しい「なんじゃもんじゃの木」は北側の崖の上にあります。五月の連休の頃、「咲きましたヨ」と連絡が入る。一寸忙しくて二、三日たってから行く小さな十字型の白い花は既に散って石畳に雪のように積もっています。和名はヒトツバタゴでモクセイ科の落葉樹ですが、昔から名前のはっきりしない大木が「なんじゃもんじゃの木」と呼ばれていた様です。神崎のクス、鶯宿峠のヒノキがその例です。

この木の名前が何となく懐かしく感じるのは何故でしょうか？と中学校で習った事が頭の隅に残っているからに違いないのでしょうか。教科書に載っていたのは寺田寅彦の随筆「藤棚の陰から」です。

「若葉のかおるある日の午後、子供らと明治神宮外苑をドライブしていた。ナンジャモンジャの木はどこだろうという話が出た。昔の練兵場時代、鳥人スミスが宙返り飛行をやって見せたころにはきわめて顕著な孤立した存在であったこの木が、今ではちよつとどこにあるか見当がつかなくなっている。こんな話をしながら徐行していると、車窓の外を通りかかった二、三人の学生が大きな声で話しをしている。その話の中に突然「ナンジャモンジャ」という一語だけがハッキリ聞きとれた。同じ環境の中では人間はやはり同じことを考えるものと見える。アラン・ポールの短編の中に、いっしょに歩いている人の思っていることをあてる男の話があるが、あれはいかにももつともらしい作り事である。しかしまんざらのもつともないのである。」

この文を読んで、なんじゃもんじゃの花の様にモヤモヤしていた気持ちが晴れた人がいるのではないのでしょうか。天気の良い日に都内や近郊にある公園へ散歩に出掛けると運が良ければ五月晴れの青空の中に真っ白な言うよりも何か轟々とした花を見つけた事が出来るかもしれません。昨年、林美美子記念館の花は五月一日に咲いて五月七日に散りました。

他には次の公園等に植樹されています。

- ① 神宮外苑絵画館
- ② 国会前庭洋式庭園
- ③ 小石川植物園
- ④ 東大附属田無演習林
- ⑤ 御徒町公園
- ⑥ 片倉城跡公園
- ⑦ 深大寺
- ⑧ 高麗川CC

(西落合在住 立脇 清)



ヒトツバタゴの花

※「地域猫」とは、特定の飼い主はいないが地域住民の認知と合意の上で共同管理されている猫のこと。「地域猫活動」とは飼い主のいない猫を共同管理することにより最終的には、飼い主のいない猫をなくすこと。地域の環境を整え、人と猫がともに暮らせるまじづくりをめざしています。





落合第三小

一月十八日(金)、十九日(土)の二日間、落合第三小学校・落合第三幼稚園の展覧会が開催されました。期間中、たくさんの方々が来場いただき、はげましの言葉をいただきました。

体育館は大きな美術館に様変わりし、所狭しと子どもたちの図工や家庭科の作品が飾られました。子どもたちは、友だちの上手な絵に感動したり、アイデアいっぱいの工作を食い入るように見つめたりしていました。天井から吊り下げられた四枚の大きな共同作品の絵は、音楽会で歌った歌をもとに五、六年生がクラス一丸となって描きあげました。

子どもたちの個性と熱気が体育館いっぱい広がった、すばらしい展覧会となりました。ありがとうございました。

図工指導 富岡 真美



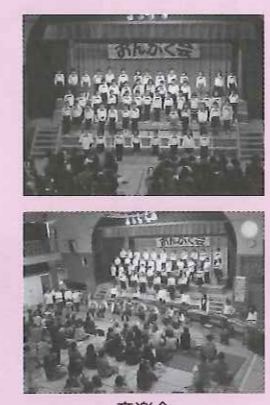
展覧会

音楽会

十一月二日(金)・三日(土)に開催されました。「今年度は音楽会があるからね」と一学期の始めから聞かされていた子どもたちですが、十一月のこの日になって、まだまだ先のことだと思っていたようです。しかし、曲が決まり、練習が始まり、オーディションを行うなかで、少しずつ音楽会に向き合う姿勢が生まれてきました。そして、音楽会を成功させるためには、友達と協力しなければならぬことを学び、互いに教え合う姿が見えてきました。

本番は、子どもたち一人一人が自分の役割を果たし、全員で成功に導きました。一生懸命練習したところがうまくいった子どもも、緊張して少し間違えてしまった子どもも、必ずしも自分の演奏に満足した子どもばかりではありませんでした。音楽会を成功させた喜びと達成感は、すべての子どもが味わったのではないかと思います。子どもたちをずっと支えてくださっている皆様、当日、応援に駆け付けてくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。

音楽指導 浅井 元



音楽会

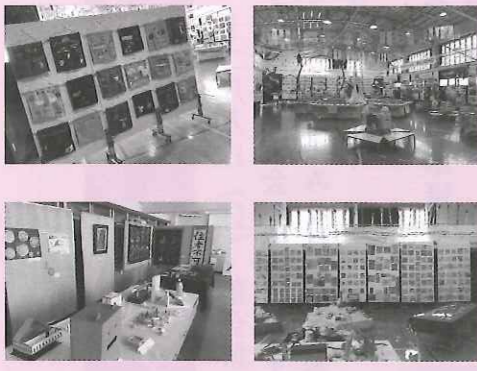


落合第六小

平成三十年十一月八日(木)〜十日(土)の三日間、一年に一度の展覧会が開催されました。

今回は「かがやく未来 夢をかたち」というテーマとともに、開校六十周年をお祝いする作品も多く展示された記念すべき年となりました。一・二年生は初めての展覧会でしたが、素直な気持ちがかたちとなって、ほっこり笑顔になる作品が並びました。三・四年生は焼き物に挑戦し、出来上りを想像しながら丁寧な作業をすることを学んだように感じました。五・六年生となると、さすが高学年と言葉が出るほど、色使いや素材の扱いに個性を感じられる仕上がりがとていまして。

どの作品にも子ども達の「学校大好き」が感じられ、今回のテーマのとおり、これからの落六小のかがやく未来がかたちとなっていきました。



落合第五小

一月八日(火)から、三学期の学校生活が始まりました。落合第五小学校の今年度の六年生は全員で三十三名。毎日楽しく学校生活を送っています。

落五小の六年生といえば、かがやき班活動です。一年生から六年生までの児童を集めた異学年のグループで、毎月グループごとに校庭遊びや室内遊びをしています。六年生はそれぞれのグループの中心となり、下学年の子どもたちをまとめます。回数を重ねることに、下級生との関わり方が上手になり、一人一人が自分自身の役割を果たせるようにまで成長しました。運動会での縦割り競技、十月に行った光が丘公園への遠足、一月のお正月遊び、どれも子どもたちにとってよい経験となりました。

今年の六年生の魅力は、なんとこれも「チームワーク」です。チームワークのよさをいかしてさまざまな行事を成功させてきました。

一つは日光移動教室です。それぞれの家庭を離れ、校外で共に寝泊りをしました。入浴、部屋の整頓、レクリエーションなどを協力して行うことができました。また、学級の仲間と共に日光の自然や文化を学ぶことができました。

「六年間で一番の思い出は？」と子どもたちに尋ねると、日光移動教室と答える子どもが一番多いです。二つめは、学芸会です。六年生は「全員が活躍する劇」を目標に練習を行いました。それぞれの役の個性や物語のテーマが伝わるように、せりふや動作を工夫することができました。さらに、会場設営、受付、ドアマン、照明、大道具や司会といった全体の進行に関わる仕事も全員が行いました。学芸会を大成功に収めることができました。卒業までの日数も残りわずかです。落五小での思い出を振り返りながら、「平成最後の卒業生」として、残りの小学校生活を謳歌してほしいと思います。

六年生担任 永井 佑樹



移動教室 日光彫り

集合写真

学芸会

かがやき遠足



落合第二中

二年生では、九月四日(火)〜六日(木)の三日間、三十八の事業所にご協力いただき、職場体験学習を行いました。生徒たちは緊張しながらも販売、接客、保育、ものづくりなどの仕事に取り組みました。コミュニケーションの大切さ、商品が並ぶまでの地道な苦労やお客様への心くばり、

安全や衛生面への配慮など、たくさんのごことを学ぶことができたようです。また、生徒たちの事後アンケートによると、あいさつや話を聞く態度など様々なことに努力したようです。日頃の学校生活でもぜひ発揮していただきたいと思います。

なお、今回の職場体験で学んだことは、赤土祭の発表や総合的な学習の時間でのポスターセッションで共有しました。

- お世話になった事業所 (順不同)
オリンピック 中落合店
榊ライフコーポレーション 落合南長崎駅前店
城北信用金庫 落合支店
日本マクドナルド株式会社 落合南長崎店
陽のて接骨院
榊大和武道具製作所
ブックファースト 新宿店
榊ユニクロ ビックロユニクロ 新宿東口店
Nail Salon VIXIA
カレーハウスCoCo壱番屋 西武東長崎駅前店
豊多摩幼稚園
西落合図書館
新宿こだま保育園
西落合子ども園
落合第三幼稚園
犬の安らぎGODOG
新宿区立新宿歴史博物館
新宿区立瀧石山房記念館(新宿未来創造財団)
日本トイザラス(株) としまえん店
特定非営利活動法人 鳩の会 ほっほのいえはいくえん
中野電子工業株式会社
株式会社 渋谷園芸
上落合児童館
トヨタ東京カローラ(株) 落合店
がっちゃん寿司 新宿西落合店
スポーツクラブ ルネサンス早稲田
中央理美容専門学校
哲学堂アニマルクリニック
東京メトロ高田馬場駅
パティスリーレザネフォル
松が丘助産院
公益財団法人 新宿未来創造財団 スポーツ課
公益財団法人 新宿未来創造財団 地域交流課
東京土建一般労働組合 新宿支部
東京消防庁 新宿消防署
白日大学
落合第二中学校 高橋工業(株)(学校設備管理)
落合第二中学校 フジ産業(株)(学校給食)

お世話になった事業所

- 西落合図書館
東京土建一般労働組合 新宿支部
トヨタ東京カローラ(株) 落合店
中野電子工業株式会社
日本トイザラス(株) としまえん店
赤土祭の発表
ポスターセッション

おちろく班 遠足

「ほくたち六年生は、全校児童が楽しめるよう、実踏へ行き、プレゼンテーションを作り、一生懸命企画をしました。このようなおちろく班遠足が落六小の伝統として続いて欲しいです。」これは六年生が全校朝会のあいさつで語った言葉です。

落六小の遠足は児童の自主性を大切にしています。まず、六年生が六つの候補地に実地踏査に行きます。次に、「プレゼン」を作成し、「おちろく班遠足総選挙」で発表します。その後、全校児童が投票し、四か所の行き先が決定します。今年度二年目ですが、児童からは「この方法になって、遠足がすごく好きになった」という声がかれます。

十一月十六日(金)、良いお天気に恵まれ、ギャラクシティ・すみだ水族館・国立科学博物館・カップヌードルミュージアムの四か所に行ってきました。保護者の方も二十名弱来てくださいました。高学年は低学年の子から電車の席に座れるように声をかけたあたり、頼もしい姿がたくさん見られました。

特活主任 曾我 明香



ギャラクシティ

すみだ水族館

国立科学博物館

カップヌードルミュージアム



落合第一地区青少年育成委員会  
第二十八回 サロンサッカー大会

十二月九日(日)、落合第二中学校でサロンサッカー大会が開催されました。落二中のサッカー部のみなさんには審判をしていただきました。

(1)優勝、(2)準優勝

●高学年の部

①勝てるかな?フット  
ボールクラブU11  
(落三小)

②リベンジ・ザ・ファイナルロナウド(落三小)

●中学年の部

①FC神ユベントス  
(落三小)

②5才になった  
おち六ちゃん(落六小)

●低学年の部

①イナズマ6(落三小)

②落五 二年(落五小)



桜並木をライトアップ  
落合さくらまつり

三月三十日(土)・三十一日(日)、西落合公園で開催します。模擬店では、おでん・焼きそば・いそべ焼き・豚汁等を販売します。

コミスポ中央大会 結果報告

十二月九日(日)にコズミックススポーツセンターでコミュニティスポーツ中央大会が開催されました。

輪投げ(60歳以上の部)で「中井町会」が見事準優勝。石神節子さん(中井町会)は最多得点賞を受賞しました。ビーチボールバレーでは「落六ビスケッツ」が第三位に入賞しました。

新宿区高齢者クラブ連合会  
輪投げ大会

十二月三日(月)、コズミックススポーツセンターで六十チーム、三百名が参加し、盛大に開催されました。「西落合クラブチーム」(北野清治・貫井保志子・篠田邦子・栗田光子・多田茂子)が見事優勝しました。



天陛下御在位三十年記念式典に出席

二月二十四日(日)、落二センターを中心に活動している「ガールスカウト東京連盟第一四二団」の石井香乃子さん(落合第一小学校四年)が国立劇場にて皇后陛下に花束贈呈をしました。

防災訓練報告

平成30年度の防災訓練(避難所開設訓練)が各避難所(小中学校)で実施されました。運営委員は「家庭で避難所に行かなくて済む備えを」と呼び掛けていました。



落合第二中学校 AED訓練



落合第二中学校 バナー訓練

卒業おめでとうございます  
平成30年度卒業予定者数

学校名	人数
落合第一小	89
落合第二小	58
落合第三小	59
落合第四小	71
落合第五小	33
落合第六小	47
落合中	77
落合第二中	99
新宿西戸山中	132

(平成31年2月1日現在)

「コミュニティ誌」おちあいは全て再生紙を使用しています。